

2008年 列島縦断現地研修会—北海道地区

北海道・いきものを育む有機稲作 3年目の実践と課題

主催： NPO 法人民間稲作研究所、NPO 法人生物多様性農業支援センター、創地農業21

日時： 平成20年7月26日(土) 13:00～27日(日) 15:00

研修会場： 宮島沼水鳥・湿地センター（美唄市西美唄町大曲3区）TEL 0126-66-5066

宿泊場所： 月形温泉 はな工房（月形町北農場 皆楽公園内）TEL 0126-37-2188
（JR 札沼線 石狩月形駅から徒歩約15分）

参加費： 受講料4,000円 資料代1,000円 宿泊費（夕朝食・懇親会費込み）8,000円
27日昼食1,000円、※宿泊なし（夕食・懇親会費）3,000円、
（全日程参加14,000円、宿泊なし9,000円）

プログラム（予定）：

第1日目（7/26）

午後1:30 冬期湛水・早期湛水水田の現場を見る。

～5:30 ー イネの生育診断と生き物調査 ー

1:30 竹田農場（当別町蕨岱）集合 4:30 若槻農場（月形町）見学

6:00 会場到着（宮島沼水鳥・湿地センター）

6:30 現地研修会 開会あいさつ

1. 北海道 有機稲作3年目の取組みとその成果

① 若槻農場の秋代・冬水たんぼの取組みとその成果

② 竹田農場 育苗問題と本田の肥培管理について

③ 土井農場 3年目の抑草技術の課題

④ 宮島沼のオーナー水田の構想と実践成果

コメントと討論

7:30 夕食・懇親会（月形温泉はな工房へ移動）

第2日目（7/27）

2. 報告と討論（9:00～12:00）

9:00 有機水田雑草の埋土種子量の実態と代かきの意義 数馬田繁(アノ)

10:00 北海道 有機稲作の可能性と営農のための生き物調査 稲葉光國

11:00 討論・意見交換

12:00 昼食（北海道の「ふゆみずたんぼ」のお米を使用します）

※近隣にはレストラン等はありません。

3. シンポジウム モデルタウンづくりの現状報告と有機農業支援政策について

コーディネータ 創地農業21（それぞれ交渉中）

報告 NPO法人 民間稲作研究所 稲葉光國

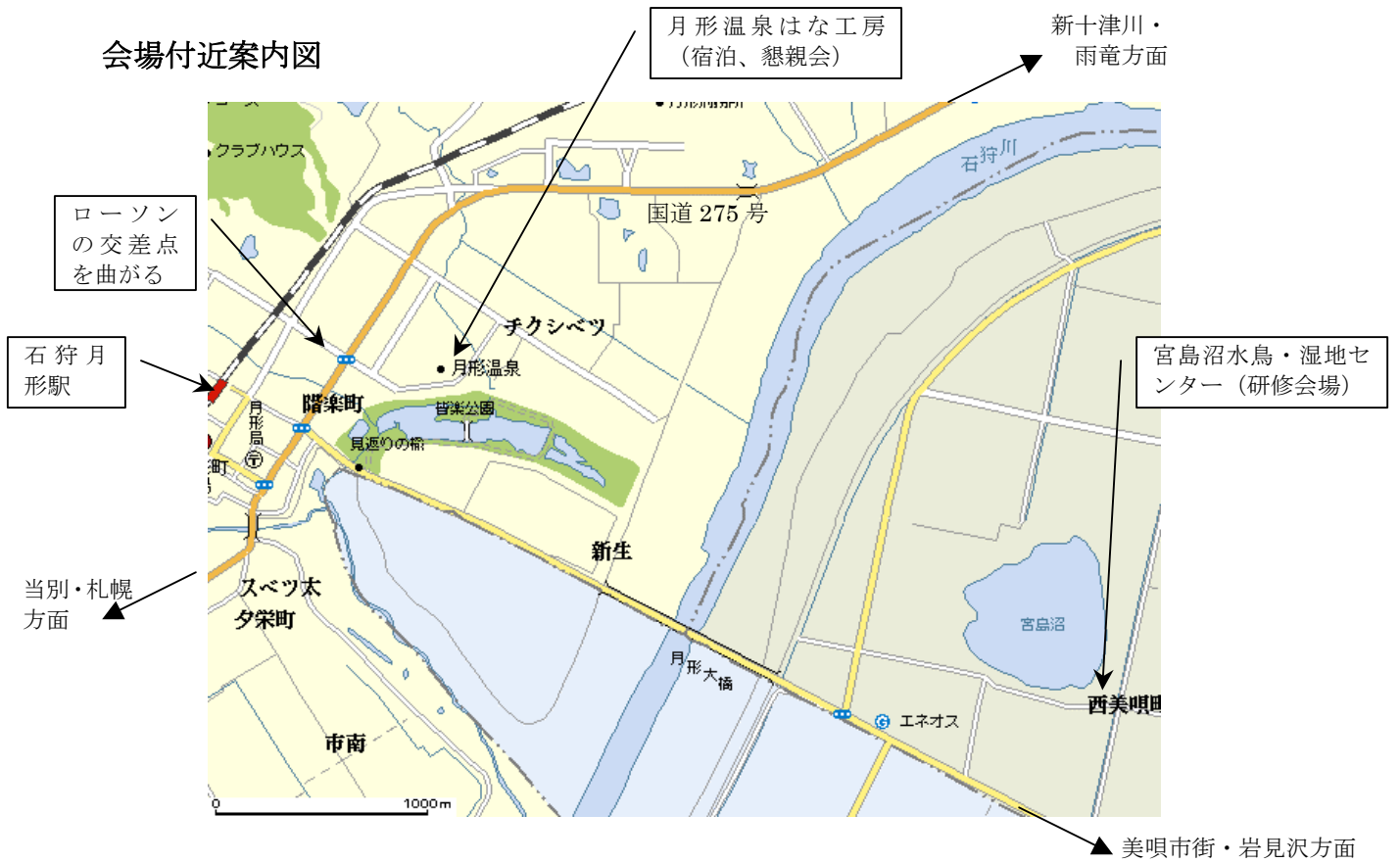
新篠津村産業建設課クリーン農業推進係長 堀下弘樹

パネラー 竹田農場 竹田広和

環ネットワークなんぼろ 土井弘一

4. 閉会あいさつ 15:00閉会

会場付近案内図



参加申込、問合せ： 創地農業 21 北海道ふゆみずたんぼプロジェクト 事務局
 〒061-1421 北海道恵庭市牧場 241-2
 株式会社アレフ 恵庭事務所内 担当：橋部佳紀 荒木洋美
 TEL：0123-35-3075 FAX：0123-39-3256
 e-mail：y_hasibe@aleph-inc.co.jp

参 加 申 込 書

FAX：0123-39-3256 株式会社アレフ ふゆみずたんぼプロジェクト 橋部・荒木行
 参加される項目に○を付けご送付ください。

ご氏名								所属等		
ご住所	〒									
連絡先	電話 — —									
	その他（電子メール等）									
参加状況（参加希望項目に○をお付けください）	26日 午後 現場	26日 夕方 研修会	26日 夕食 懇親会	26日 宿泊	27日 午前 研修会	27日 昼食	27日 午後 研修会			

申込締切：7月18日（金） 18：00